



2019年1月18日より全国のユナイテッド・シネマグループ他にて 「劇場版 ダーウィンが来た! アフリカ新伝説」公開決定!

毎週日曜日夜7時30分よりNHK総合テレビで放送中の人気自然番組「ダーウィンが来た!生きもの新伝説」初の映画化が決定しました。タイトルは「劇場版 ダーウィンが来た!アフリカ新伝説」。

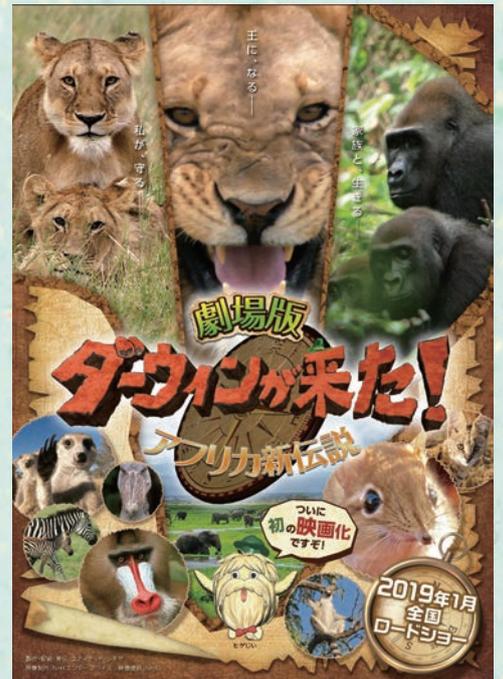
2006年の放送開始から12年、500本以上ある放送アーカイブから、珠玉の映像を厳選。多様な生態系とダイナミックな風景が広がる野生動物の宝庫《アフリカ大陸》を舞台に《3つの家族の物語》が軸となっています。生まれ育った群れから追放され、放浪の旅を続けながら王を目指す「若きオスライオン」、群れを失った一頭で幼い子どもたちを育てる「母ライオン」、事故で片腕を失った子どもを優しく見守りながら暮らす「ゴリラ家族」。厳しい野生の中で懸命に生き抜く動物たちの姿を描きます。

そのほか、サバンナ・ジャングル・砂漠・水辺など、アフリカならではの多様な環境と、そこに生きるユニークな野生動物たちを、番組でもおなじみの「ヒゲじい」が紹介します。肉食獣の狩りの瞬間や、ヌーの大移動の迫力ある映像、可愛い珍獣まで、生きものたちの魅力が満載。

また、今後発表されるナレーターやテーマ曲にもご期待ください。

◆『劇場版 ダーウィンが来た!アフリカ新伝説』

【音楽】内池秀和 【制作】NHKエンタープライズ
【映像提供】NHK 【製作・配給・宣伝】ユナイテッド・シネマ株式会社
【HP】<http://darwin-movie.com>



▲大ケガで右腕を失ったゴリラの子ども・ドド ▲生後4か月のオスライオン子ども・ドド



ドローンによる空からの視点で描かれるドラマ ドラマ「カラスになったおれは 地上の世界を見おろした。」

ひょんなことからカラスと体を交換してしまった男(眞島秀和)。大空を飛び回るのは爽快そのもの。けれど、自分の経営する会社や妻子と暮らす高級マンションを上空からのぞいてみると、人間だったころには見えなかったウソや裏切りが次々と目に飛び込んできた! カラスの視点で描かれる様々な人間模様。前代未聞のドラマが登場します。

その“カラスの眼”を担うのはドローンに搭載された小型カメラ。高空からホテルのベランダに降下して愛する妻の裏の顔を目の当たりにし、公園で寂しげに遊ぶ息子を振り切るように大空に舞い上がり、上空を旋回しながら体を交換したもと自分と対話する。ドラマの大半は、縦横無尽に飛び回るドローンで撮影されました。

もうひとつ、このドラマで重要な役割を担うのがカラスです。本物のカラス、新たに制作されたメカ・カラス、CGで描かれたカラス。3つのカラスを使い分け、人間の心を宿したカラスを表情豊かに描きます。

ドローンのタイミングと役者さんの演技のタイミングを合わせるのに苦労したり、本物のカラスがいうことをきいてくれなかったり、撮影は困難の連続。でも、そのかいあって、見たことのないインパクト満点のドラマが誕生しました!

◆メイキング「カラスになったおれは 地上の世界を見おろした。」

【放送予定】11月7日(水) BSプレミアム
午後10:00~10:29

◆ドラマ「カラスになったおれは 地上の世界を見おろした。」

【放送予定】11月10日(土) BSプレミアム
午後10:00~11:29
【出演】眞島秀和、野波麻帆、淵上泰史ほか

投げたPETボトルが華麗に立つ！SNS映え？

去年30回記念大会を終えたロボットコンテスト、今年のキーワードは「自動化」です。ロボットがどんどん私たちの生活に溶け込んでくる中、難易度が高い「自動化」に高専ロボコンも踏み出しました。

挑戦するテーマは「ボトルフリップ」。PETボトルを「投げて」テーブルに「立たせる」競技です。350g以内なら中身は自由！自動ロボットが自在に動けば高得点が可能、8つのテーブルすべてに乘せるVゴールは見応え十分です。

下投げ・上投げ・回転投げ・カタパルト・・・さまざまな手法で、最大2.4mの高さへ見事にボトルを立てていくロボットたちは、近年稀に見るSNS映え。そのワザに見惚れてください！



ROBOCON
COLLEGE of TECHNOLOGY

◆高専ロボコン2018全国大会

【放送予定】11月25日(日) NHK BS1
午後4:00～(生放送)

【番組公式WEBサイト】<http://www.nhk.or.jp/robocon/>

明治記念大磯邸園 明治150年記念公開

**2018年
10月23日(火)～12月24日(月)**

会場 明治記念大磯邸園

公開時間 9:00～16:30

休園日 水曜日(但し、10月31日(祝日)を除く)

入園料 無料

主催 国土交通省

協力 神奈川県・大磯町

明治記念大磯邸園 明治150年記念公開！

本年は明治元年から起算して満150年にあたります。神奈川県大磯町において、明治期の立憲政治の確立に重要な役割を果たした伊藤博文や大隈重信の邸宅等の歴史的遺産が集中して残されており、国土交通省では、神奈川県や大磯町と連携し、旧伊藤博文邸（滄浪閣）を中心とする歴史的な建物群や緑地を一体的に保存・活用するため、「明治記念大磯邸園」の整備を進めています。

この度、明治150年を記念し、改元の日である10月23日より約2か月間、区域の一部を公開することになりました。旧大隈重信邸や旧陸奥宗光邸等の庭園の観覧、邸宅のガイドツアーとともに、明治期の立憲政治や各邸宅の人物にゆかりのある資料の展示を行います。

当社は当記念行事の展示や運営などの業務を担当しています。2018年10月13日放送の「プラタモリ・湘南編」の回でも紹介されました「明治記念大磯邸園」。明治の先人たちの功績、「政界の奥座敷」とも呼ばれた大磯に遺された別荘文化など、当時の息吹を感じられる貴重な機会です。ぜひぜひ、大磯まで足を運んでくださり、肌で感じていただければと思います。

◆「明治記念大磯邸園 明治150年記念公開」

【日時】2018年10月23日(火)～
12月24日(月)
午前9:00～午後4:30
※毎週水曜休園

【会場】明治記念大磯邸園
(神奈川県中郡大磯町西小磯85ほか)

【料金】入園無料
※詳しくは、下記の国営昭和記念公園
事務所HPをご確認ください。

【HP】<http://www.ktr.mlit.go.jp/showa/>

